

設問	1 貴自治体において実施している病院・在宅医療・介護連携の取組・事業の概要	2 病院・在宅医療・介護連携の取組・事業に係る、(1)貴自治体の受け止め、(2)貴自治体としての課題、(3)市町村議会や地域の医療・介護関係団体からの意見・要望等
横須賀市	<p>国の「在宅医療・介護連携推進事業」として、横須賀市は横須賀市医師会が設置する在宅医療推進連携拠点「かもめ広場」と連携し、次の事業を実施している。</p> <p>①地域の医療・介護関係者等が参画する「在宅療養連携会議」を開催し、現状の把握や課題の抽出、対応策を検討している。</p> <p>②在宅医療推進連携拠点「かもめ広場」（横須賀市医師会）に在宅医療・介護連携に関する相談窓口を設置し、医療介護等の多職種連携や病院と診療所の連携支援を実施している。</p> <p>③医療・介護関係者向けの研修を実施している。</p> <p>【実施例】多職種を対象とした研修会、ケアマネジャー・ヘルパー対象研修（医療知識の習得を目的とする）、病院職員向け在宅医療出前セミナー、在宅医同行研修</p> <p>④地域住民への普及啓発として、啓発講演会（年1回、基調講演とパネルディスカッション）、まちづくり出前トーク（市職員が町内会等に出向き終末期医療等について説明）、在宅療養ガイドブックの作成・配布を実施している。</p> <p>⑤退院前カンファレンスシートや退院調整ルールの策定、在宅療養連携推進「よこすかエチケット集」の作成、在宅患者情報共有システム「かもめネット」の構築等、切れ目のない医療・介護提供体制の構築を推進している。</p> <p>①～⑤ https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/2610/zaitaku.html https://www.yokosukashi-med.or.jp/zaitaku</p>	<p>(1) 横須賀市医師会が設置する在宅医療推進連携拠点「かもめ広場」を中心に、医療・介護関係者の情報共有や相談支援の体制が整備され、地域全体での連携推進の基盤が形成されつつあり、かつ一部の地域では多職種連携の取組を展開し始めるなど、行政主導の枠を超えた連携の動きが広がりつつある。</p> <p>(2) 在宅医療を担う医師の確保と、在宅医療に新たに取り組む診療所の増加が課題である。多職種連携体制は構築されつつあるが、現場レベルでの連携をより円滑にするためのルールづくりやシステム整備が引き続き必要である。市民への普及啓発は実施しているが、より多くの市民に在宅療養や在宅看取りに関する理解の浸透が必要である。</p> <p>(3) 関係団体からは、多職種連携の取組を継続・発展させるとともに、事業に参画する医療・介護関係者の負担軽減（報酬増含む）の検討、また議会等においてはACPの普及についてさらなる努力が求められている。</p>
鎌倉市	<p>「鎌倉市在宅医療・介護連携相談センター」の運営委託を、鎌倉市医師会に委託。センターの機能として、次の事業を実施している。</p> <p>(1)在宅医療・介護を行う人材の確保に関する課題や取組に関する情報収集・検討等、切れ目のない在宅医療・介護の提供体制の構築に関すること。</p> <p>(2)医療・介護関係者からの在宅医療・介護に関する相談支援に関すること。</p> <p>(3)地域の医療・介護資源の機能等の情報把握に関すること。</p> <p>(4)地域の医療・介護関係者の情報共有の支援に関すること。</p> <p>(5)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討に関すること。</p> <p>(6)医療・介護関係者の研修に関すること。</p> <p>(7)在宅医療・介護連携の普及啓発に関すること。</p> <p>⇒(1)(3)(5)の情報については、関係団体の代表により構成される「在宅医療介護連携推進会議」において共有</p>	<p>(1) 鎌倉市在宅医療介護連携推進会議を通し、関係機関の団体との課題共有を図っている。また、年に1回程度「多職種ミーティング」や多職種研修会を開催し、共通する課題の解決に向けた、医療介護職の交流を図っている。</p> <p>(2) 在宅医療介護連携の必要性が伝わりにくく、理解のある関係者とそうでない関係者の二極化がある/関係者間の情報連携において様々なツールが混在しており、事業者の負担になっている/庁内での意思疎通が不十分であり、協力体制が取れていない</p> <p>(3) 関係者からは、医療・介護資源は単一の自治体にとどまるものではなく、広域的なシステムの構築が不可欠であり、都道府県単位等での統一した取り組みが必要という意見が聞かれている。</p>
逗子市	<p>国の「在宅医療・介護連携推進事業」として、逗子市・葉山町・逗葉医師会が共同で設立した公益財団法人逗葉地域医療センター（逗葉地域在宅医療・介護連携相談室）へ委託し、次の事業を実施している。</p> <p>①逗葉医師会在宅医療相談窓口、逗葉歯科医師会在宅歯科医療地域連携室及び逗葉薬剤師会在宅対応薬局等との連携</p> <p>②地域包括支援センター、介護事業所等との連携・相談・支援</p> <p>③在宅療養者の支援及び連携の調整等</p> <p>④市町民からの相談支援</p> <p>⑤多職種連携に関する会議、研修等の開催</p> <p>⑥上記①～⑤の実施内容に対する評価・対応</p> <p>関連URL 市ホームページ https://www.city.zushi.kanagawa.jp/kenkofukushi/iryo/1004002/1004005.html</p> <p>逗葉地域在宅医療・介護連携相談室ホームページ http://zuyou.jp/zaitaku.html</p> <p>関連資料 別紙1（令和6年度逗葉地域在宅医療・介護連携推進事業報告書）</p>	<p>(1) 受け止め ・在宅医療・介護連携推進事業の中で、多職種連携会議を開催し、地域の三師会や看護、介護の事業所連絡会、地域包括支援センター、基幹相談支援センター、保健福祉事務所や市町の行政職員等が集まり、その中で地域の課題や、在宅医療・介護連携の推進に関する事項について話し合う場を設けている。 ・在宅医療・介護連携推進事業の中で、多職種連携研修を開催し、医療・介護の連携推進のための研修を行っている。</p> <p>(2) 課題 ・施設数が少なく、また在宅看取りを行う医療資源にも限りがあるため、近隣市の医療機関に依頼するケースもあり、逗葉地域内での看取り完結を目指すことは難しいことがある。 ・診療所数は多いが、医師数が少ない。また在勤医師も高齢化しており、世代交代がうまくいかなければ将来的に閉院する可能性もあり、医療機関数が減少する可能性がある。 ・福祉人材（ケアマネジャー、ヘルパー）が不足している。 ・在宅でみられなくなり施設入居を検討しても、介護施設に空きがなく、また施設数・入居定員数も足りていない。それを補うためにも在宅で看取りができるよう在宅医療・介護の充実が必要。 ・市民に対し、実際に在宅医療を受けてどのように暮らすのか、その具体的なイメージの共有ができていない。逗子の在宅医療の課題を把握し、必要な情報を発信していく必要がある。</p> <p>(3) 意見・要望 ・福祉人材が不足している。また、円滑な連携が取れるよう人材の質の向上が必要。 ・市民に対し、地域で最期まで安心して暮らせるように、日常的に健康管理や体調不良時に受診できるようかかりつけ医を持つことの大切さ・必要性を伝えていく必要がある。</p>

設問	1 貴自治体において実施している病院・在宅医療・介護連携の取組・事業の概要	2 病院・在宅医療・介護連携の取組・事業に係る、(1)貴自治体の受け止め、(2)貴自治体としての課題、(3)市町村議会や地域の医療・介護関係団体からの意見・要望等
三浦市	<p>(1)国の「在宅医療・介護連携推進事業」（介護保険の地域支援事業）として、医療・介護関係者に向けた「三浦市在宅医療・介護多職種連携研修」を、三浦市医師会へ委託し開催（関連資料:別添1）。</p> <p>(2)三浦市医師会委託事業による、地域住民への在宅療養・介護等をテーマにした講演会の実施（関連資料:別添2）。</p> <p>(3)近隣市町の医師会や病院が取り組んでいる、医療と介護の連携システムの市民周知。</p>	<p>(1) 日頃から三浦市在宅医療・介護多職種連携研修等を通じて、在宅医療を担う診療所やそれを支える薬局・訪問看護ステーション、ケアマネジャーなど多職種による連携体制が構築できている。</p> <p>(2) 連携事業について取組、事業を行うための財源や位置付けがない。</p> <p>(3) なし。</p>
葉山町	<p>国の「在宅医療・介護連携推進事業」（介護保険の地域支援事業）実施のため、逗子市と共に、財団法人 逗葉地域医療センターに「逗葉地域在宅医療・介護連携相談室」を設置・事業委託をし、次の事業を実施している。</p> <p>①医療・介護関係職種との連携・相談・支援 逗葉地域在宅医療・介護連携相談室では、逗葉医師会在宅医療相談窓口、逗葉歯科医師会在宅歯科医療地域連携室、逗葉薬剤師会在宅対応薬局との連携調整や、地域包括支援センター、介護事業所等との連携・相談・支援を行うことにより、切れ目のない在宅医療と介護の提供体制構築を図っている。</p> <p>②在宅療養者の支援および連携の調整 在宅に戻る患者の退院調整等を病院の地域連携相談室等と連携して行い、在宅診療医の調整や介護サービス導入支援などを行っている。</p> <p>③逗葉地域の医療（医師会・歯科医師会・薬剤師会等）や介護関係者等が参画する多職種連携会議を開催 地域包括ケアシステムの実現へ向け、多職種連携会議の開催により、医療・介護連携の上での課題の共有や、対応策の検討を行っている。</p> <p>④逗葉地域の医療（医師会・歯科医師会・薬剤師会等）や介護関係者等が参画する多職種連携研修会を開催 地域における在宅医療・介護の提供に必要な具体的な連携推進に向け、多職種連携研修会を開催し、事例を通じた共有や、テーマ（例：ACP等）を決めた目指す方向性の検討などを行っている。</p> <p>⑤地域住民への啓発普及 「リビングウィル」（冊子）などを活用し、自身の選択を考える動機づけを行っている。</p> <p>⑥逗子市・葉山町・逗葉地域在宅医療・介護連携相談室で構成する定例会議の実施 三師会を同一とする逗子とは、保健医療等の他事業に関しても共同して実施するものが多く、在宅医療・介護連携においても共同して取り組むことが効果的であるため、逗葉地域在宅医療・介護連携相談室への委託における事業の方向性や内容について、連携相談室との定例会議等の実施により、随時共有・確認しながら進めている。</p>	<p>(1) 逗葉地域在宅医療・介護連携相談室と、逗子市・葉山町との定例会議を実施し、取り組み事業の方向性や内容について共有しながら進めており、逗葉医師会、逗葉歯科医師会、逗葉薬剤師会等の医療専門職や、地域包括支援センター、相談支援センター、ケアマネジャーや事業所等介護関係職が参加する多職種連携研修会や多職種連携会議の実施等により、医療関係職と介護関係職の連携が図られやすくなってきている。</p> <p>(2) 逗子葉山地域では、平成29年10月に、「逗葉地域在宅医療・介護連携相談室」を設置し、事業委託により取り組みを開始しているが、「住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる地域づくり」に向け、「連携」が当初よりどの程度進んでいるのか、明確に示せる「評価指標」の設定が難しいことが課題。また今後「連携」をより進める上で、どのような手法で何を実施するのが一番有効であるのかが、職種によって課題として捉えていることが異なる傾向もあり、難しい。</p> <p>(3) 明らかな要望等は把握していないが、介護関係職からは、未だに「医師との連携に遠慮がある」との声は聞く。（連絡の取り方等）また医師からは、介護関係職種（ケアマネジャー等）の個別の力量の差に対する戸惑いの声も聞かれている。</p>

令和 6 年度逗葉地域在宅医療・介護連携推進事業報告書

令和 7 年 3 月

逗葉地域在宅医療・介護連携相談室

【目 次】

- 1 在宅医療・介護連携推進事業とは（P 1）
- 2 逗葉地域における在宅医療・介護連携推進事業の取組状況（P 2）
- 3 令和 6 年度逗葉地域在宅医療・介護連携推進事業活動内容（P 3～P19）
 - 【ア】地域の医療・介護の資源の把握（P 3～P 4）
 - 【イ】在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討（P 4～P 6）
 - 【ウ】切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進（P 6～P10）
 - 【エ】医療・介護関係者の情報共有の支援（P10～P12）
 - 【オ】在宅医療・介護連携に関する相談支援（P13～P16）
 - 【カ】医療・介護関係者の研修（P16～P18）
 - 【キ】地域住民への普及啓発（P18～P19）
- 4 参考資料・アンケート（訪問看護・施設）
 - ・外部会議・研修等出席状況

1 在宅医療・介護連携推進事業とは

目的：医療・介護・福祉を必要とする状態の対象者が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供し、切れ目のない提供体制の構築を推進するために、地域の実績を把握・分析したうえで、住民や地域の医療・介護関係者と地域のめざすべき姿を共有し、医療機関と介護事業所等の関係者との協働・連携を推進することを目的とする。

逗葉地域在宅医療・介護連携相談室では、国の示す7項目の取り組みを中心に取り組みを進めている。

事業項目
ア) 地域の医療・介護の資源の把握
イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
ウ) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進
エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援
オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援
カ) 医療・介護関係者の研修
キ) 地域住民への普及啓発

2 逗葉地域における在宅医療・介護連携推進事業の取組状況

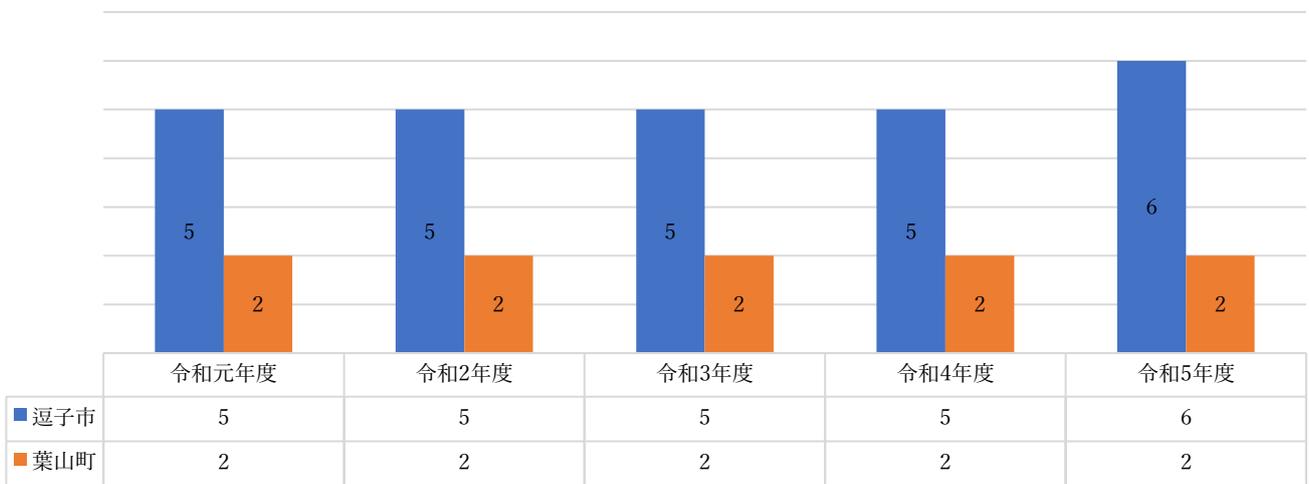
事業項目
ア) 地域の医療・介護の資源の把握 <ul style="list-style-type: none">・医療・介護・福祉に関する情報収集、データによる推移の把握・医療機関・事業所等の資源の把握・既存の市町ガイドブックや発行物の確認
イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 <ul style="list-style-type: none">・逗葉地域における在宅での看取りについてのアンケート調査・逗葉地域における施設での看取りについてのアンケート調査
ウ) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進 <ul style="list-style-type: none">・多職種連携会議・井戸端サロン・逗子市葉山町相談室定例会議・会議や事例検討会、ケアマネさろん等の参加・病院との連携・自然災害・新興感染症に関する情報共有・逗子市 わたしの人生手帖更新への協力
エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援 <ul style="list-style-type: none">・広報紙発行・三師会、訪問看護、介護事業所、小規模多機能、施設、職能団体との連携・ホームページ管理・連絡情報シートの管理
オ) 在宅医療・介護関係者に関する相談支援
カ) 医療・介護関係者の研修 <ul style="list-style-type: none">・多職種連携研修会企画・勉強会講師や研修の受け入れ
キ) 地域住民への普及啓発

3 令和6年度在宅医療・介護連携推進事業活動内容

【ア】地域の医療・介護の資源の把握

- ・ 市町のガイドブック、既存の発行物の確認
- ・ 介護情報かながわ、市町介護予防・生活支援サービス情報提供システム、介護事業所ナビ、介護サービス情報公表システム、在宅医療にかかる地域別データ集、地域包括ケア「見える化」システム、地域医療情報システム等の活用
- ・ マンパワーの情報整理、職員数、離職数、勤続年数、勤務体制等
- ・ 逗葉地域訪問看護ステーションの現状把握（資料1、2）
- ・ 逗子市・葉山町の高齢化率の推移（資料3）

逗葉地域訪問看護ステーション数の推移 * 葉山（サテライト含む） 資料1



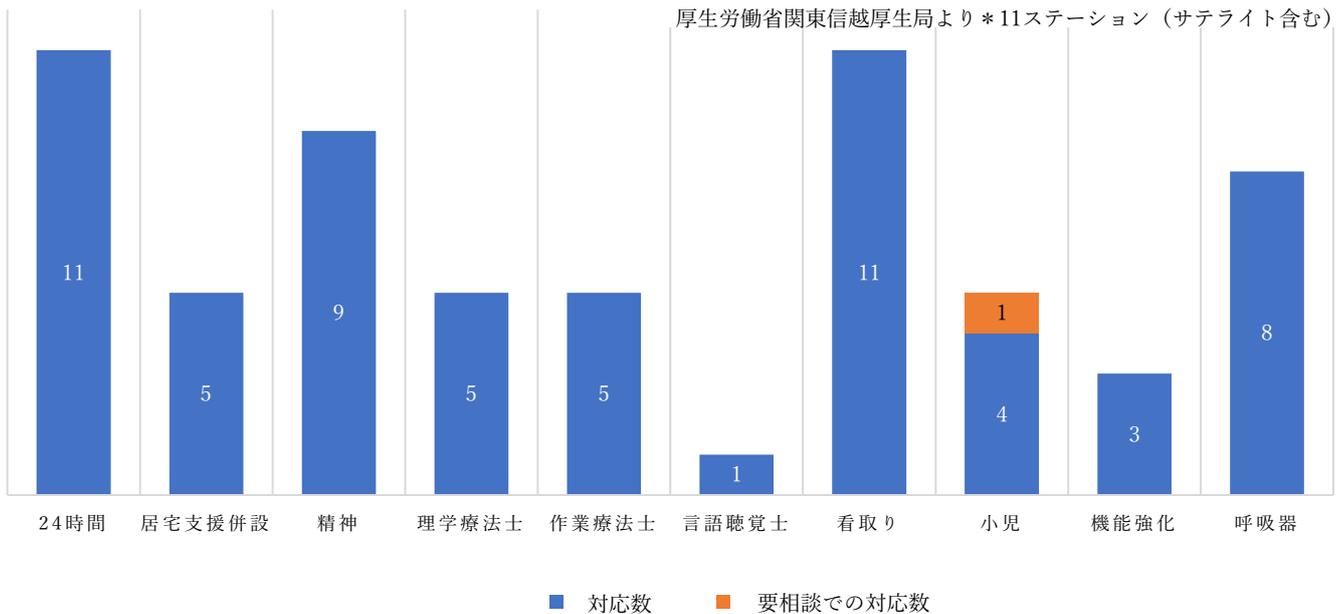
逗葉地域訪問看護ステーション対応体制

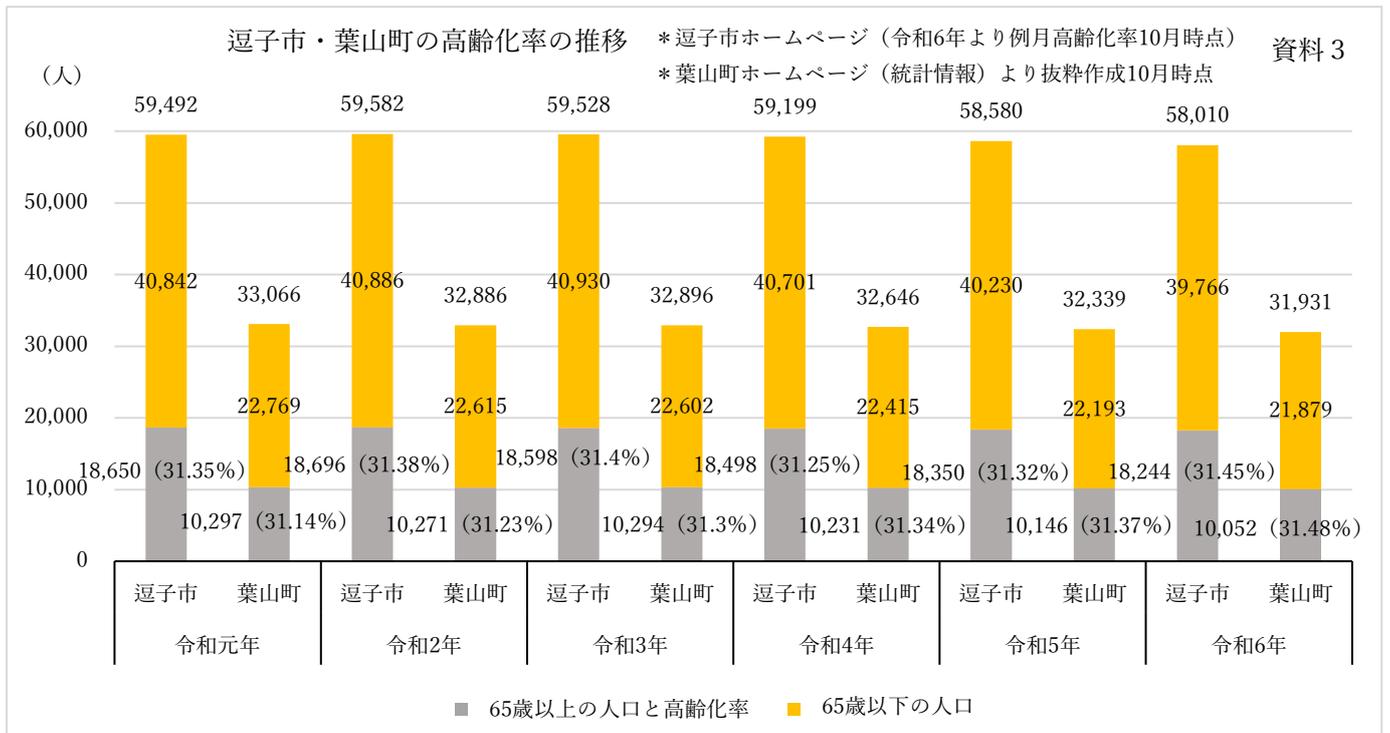
(令和6年度現時点)

資料2

一般社団法人神奈川県訪問看護ステーション協議会

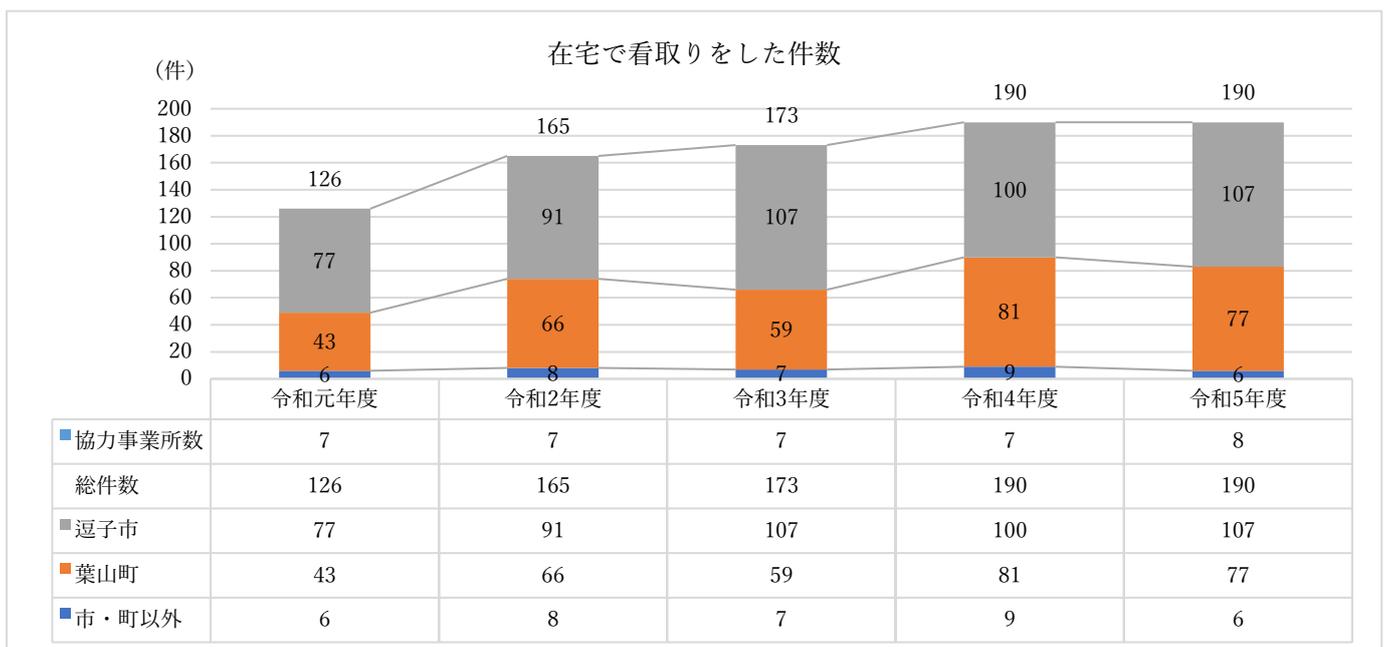
厚生労働省関東信越厚生局より*11ステーション（サテライト含む）

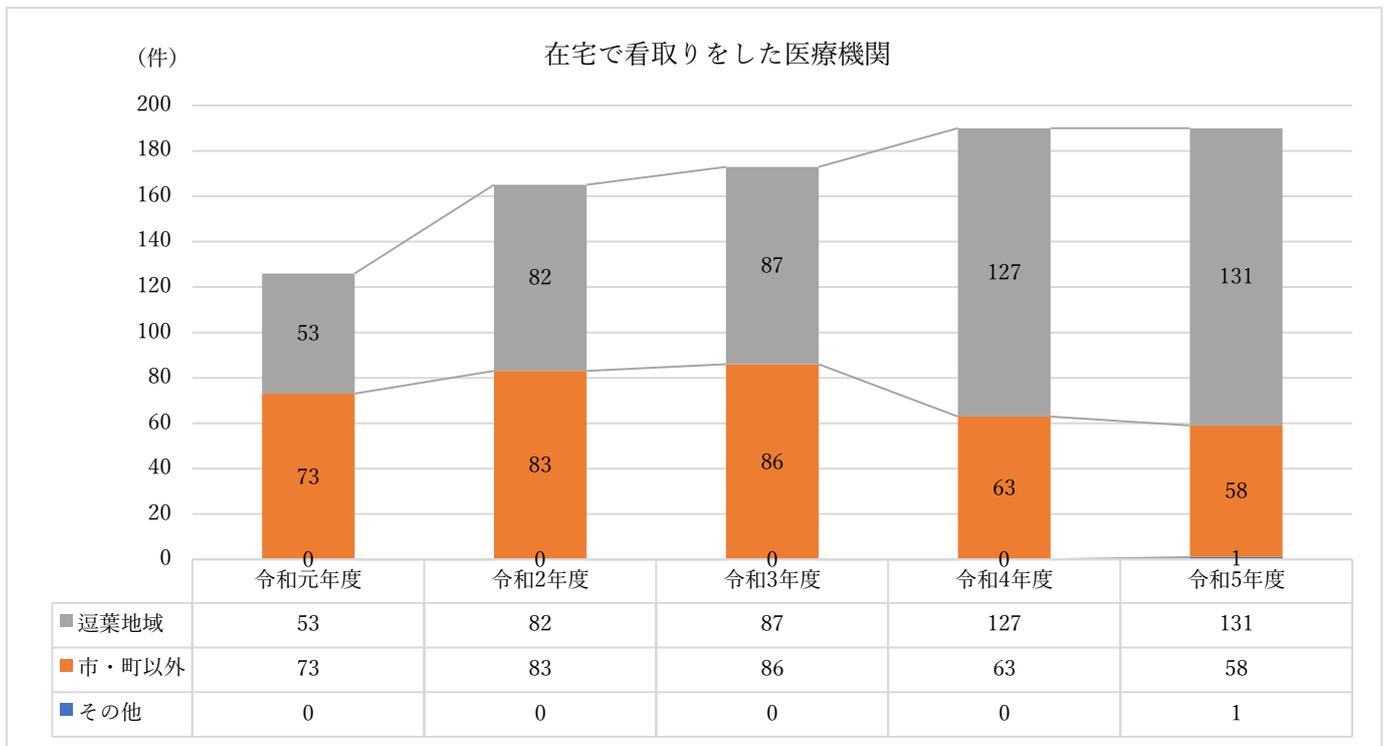




【イ】在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

- ・ 逗葉地域における在宅での看取りについてのアンケート調査
 - 調査目的：在宅医療と介護の連携を推進し、在宅ケア体制の整備を充実させるために、基礎資料を得て推移、課題の把握をする。
 - 調査対象：逗葉地域訪問看護ステーション 8ヶ所（以下、訪問看護と言う）
 - 調査時期：令和6年10月（令和5年4月1日～令和6年3月31日の間）
 - 回収率：100%（8訪問看護中8回答）
 - 調査結果：グラフ参照





- ・ 逗葉地域における施設での看取りについてのアンケート調査

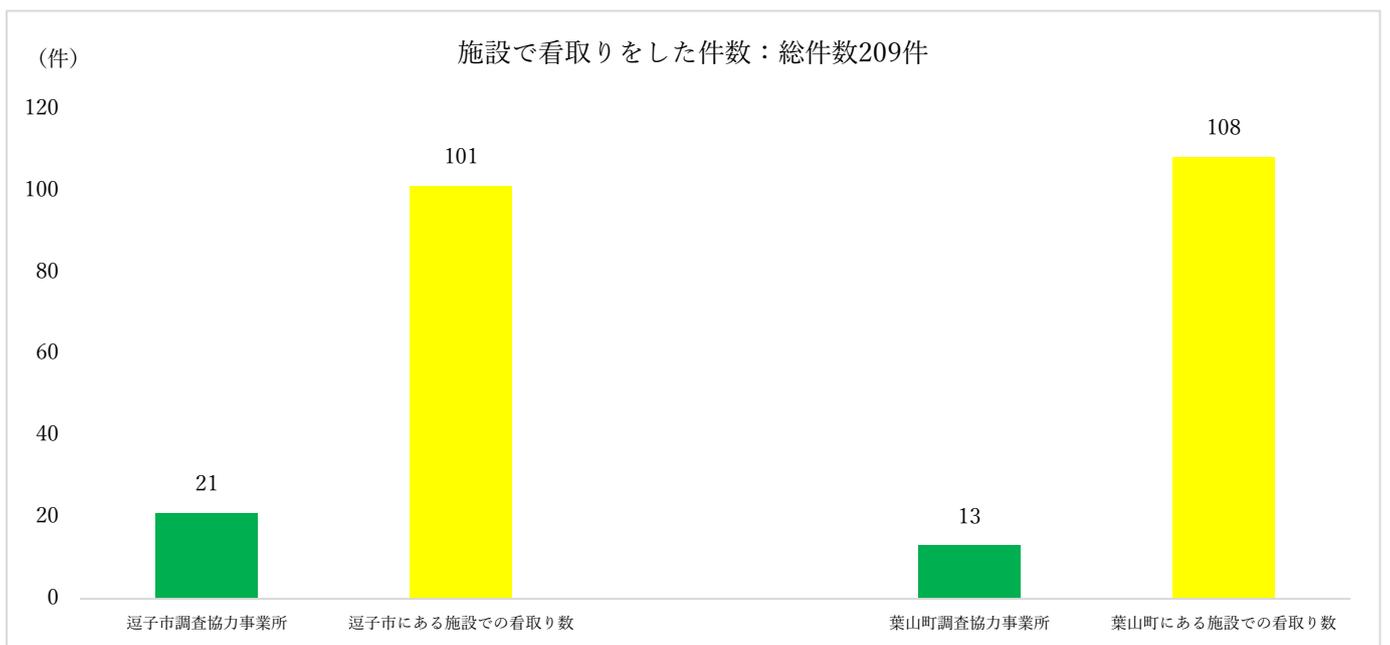
調査目的：在宅医療と介護の連携を推進し、在宅ケア体制の整備を充実させるために、基礎資料を得て推移、課題の把握をする。

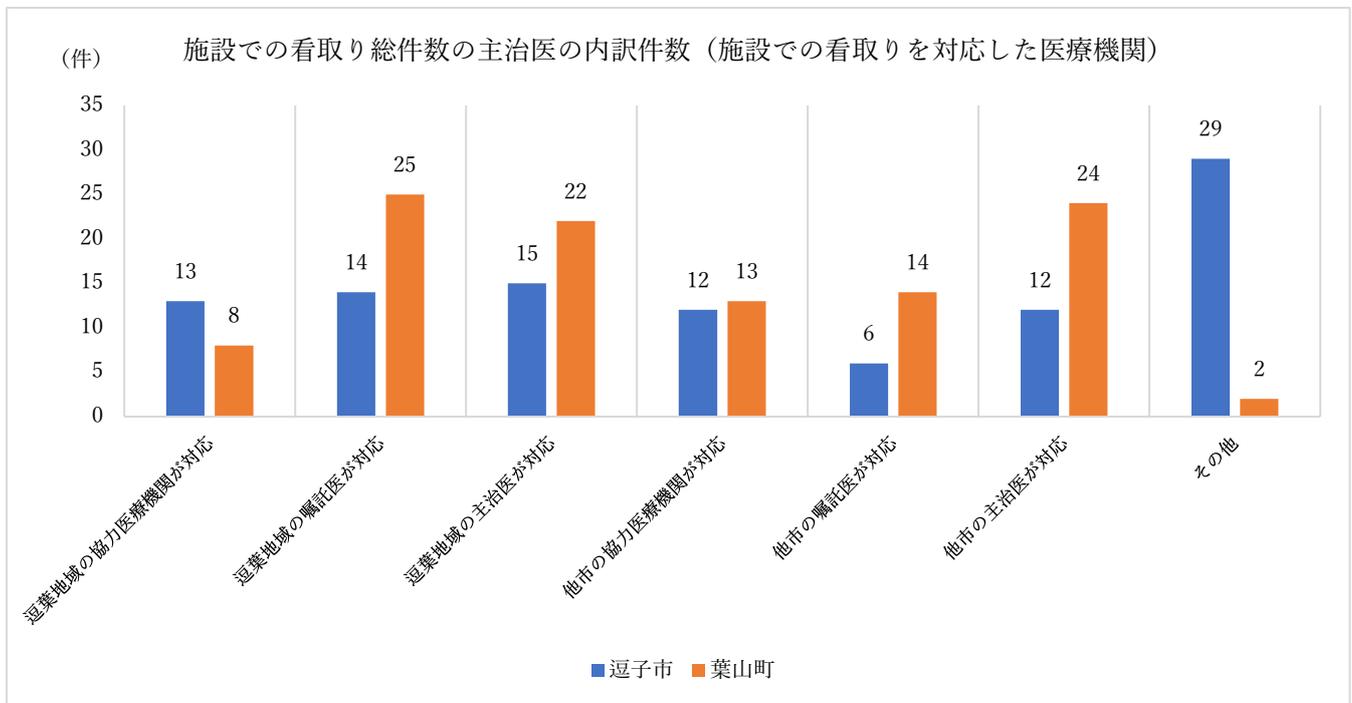
調査対象：逗葉地域の介護老人保健施設、介護老人福祉施設、小規模多機能型居宅介護、サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、高齢者共同住宅 37 事業所（以下、施設と言う）

調査時期：令和 6 年 10 月（令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日の間）

回収率：91.8%（37 事業所中 34 回答）

調査結果：グラフ参照





【ウ】切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

① 多職種連携会議

地域の在宅医療・介護の課題の共有、情報交換、連携推進について継続的に話合う会議を年2回開催

構成メンバー：逗葉医師会、逗葉歯科医師会、逗葉薬剤師会、青木病院、逗子病院、葉山ハートセンター、Z-ケアネット、横三地区訪問看護連絡協議会逗葉地区ブロック、逗子市東部地域包括支援センター、逗子市中部地域包括支援センター、逗子市西部地域包括支援センター、葉山町地域包括支援センター、葉山町地域包括支援センター清寿苑、逗子市基幹相談支援センター、葉山町基幹相談支援センター、こころの相談室ポート、鎌倉保健福祉事務所、逗子市、葉山町、逗葉地域医療センター事務局、逗葉地域在宅医療・介護連携相談室

- 令和6年度第1回多職種連携会議

日時：令和6年7月25日（木）15時30分～17時

場所：逗子市保健センター3階大会議室

議題：（1）令和6年度相談室事業（案）について

（2）在宅医療・介護・福祉に関する「地域住民の啓発」について

参加人数：22名

- 令和6年度第2回多職種連携会議

日時：令和7年2月27日（木）15時30分～17時

場所：逗子市保健センター3階大会議室

議題：(1) 令和6年度事業報告

(2) 逗葉地域の医療・介護・福祉の自然災害時の対応の現状について情報共有し、課題や今後の取組について

(3) その他

参加人数：22名

② 井戸端サロン

専門職を対象に、多職種の理解・連携を推進するために、企画運営している

第1回 もしバナワークショップ5月13,14,15,16,17,20,21,22,23,24日（10日間設定のうち2日間開催）

日時：令和6年5月15日（水）14時～15時

場所：逗子市保健センター1階 会議室

対象：逗葉地域の医療・介護・福祉等にかかわるすべての職種

参加人数：2名

参加職種：主任介護支援専門員、訪問介護員

日時：令和6年5月24日（金）14時～15時

場所：逗子市保健センター1階 会議室

対象：逗葉地域の医療・介護・福祉等にかかわるすべての職種

参加人数：2名

参加職種：看護師、事務

第2回 医療と介護の連携 意見交換会（訪問看護師と訪問介護員の連携）

日時：令和6年9月11日（水）16時～17時

場所：逗子市保健センター1階 研修室

対象：訪問看護師・リハビリ職・訪問介護員・介護職

参加人数：14名

参加職種：訪問看護師、訪問介護員、介護職

第3回 自分らしく生きるを支えるために支援者ができること

講師：当事者 畠中 一郎 様（一般財団法人 すこやかさゆたかさの未来研究所）

日時：令和6年10月7日（月）15時30分～16時30分

場所：逗子市保健センター3階 大会議室

対象：逗葉地域の医療・介護・福祉等にかかわるすべての職種

参加人数：38名

参加職種：保健師1名、看護師8名、歯科衛生士1名、主任介護支援専門員11名
介護支援専門員12名、社会福祉士3名、介護職1名 その他1名

第4回 心不全について

講師：医療法人徳洲会葉山ハートセンター看護部副主任 鈴木 理恵 様
医療法人徳洲会葉山ハートセンターリハビリテーション科副主任 宮下 貴拓 様

日時：令和6年10月24日（木）14時～16時

場所：逗子市保健センター3階 大会議室

参加人数：28名

参加職種：看護師11名 歯科衛生士1名 主任介護支援専門員・介護支援専門員14名
臨床検査技師1名 移送担当1名

第5回 神経難病の理解～ALS（筋委縮性側索硬化症）患者・家族を支えるために必要な支援～

講師：公益財団法人逗葉地域医療センター訪問看護ステーション介護支援専門員 齋藤 拓也
看護師 海老原 文

HUB ライフケア事業部長兼サービス提供責任者 黒岩 十樹雄 様

日時：令和6年12月12日（木）13時30～15時

場所：逗子市保健センター3階 大会議室

参加人数：25名

参加職種：訪問看護師9名 歯科衛生士1名 介護支援専門員13名 その他2名

第6回 かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師について

講師：一般社団法人逗葉薬剤師会理事 辻上 伸子 様

日時：令和7年1月23日（木）12時30分～13時

開催形式：Zoomを使用したオンライン開催

対象：逗葉地域の医療・介護・福祉にかかわるすべての職種

参加人数：29名

参加職種：看護師9名 歯科衛生士2名 社会福祉士1名 介護支援専門員14名 介護士1名
看護学生2名

アーカイブ配信

配信期間：令和7年2月5日（水）～ 2月28日（金）

希望人数：15名

参加職種：医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員、介護支援専門員、相談員、施設長

③ 逗子市葉山町相談室定例会議

運営状況、事業内容、方針を定期的に確認

構成メンバー：逗子市福祉部国保健康課、逗子市福祉部社会福祉課、葉山町町民健康課、葉山町福祉部福祉課、逗葉地域医療センター

令和6年4月26日（金）

令和6年5月29日（水）

令和6年7月9日（火）

令和6年9月10日（火）

令和6年11月5日（火）

令和7年1月8日（水）

令和7年3月12日（水）

④ 逗子市介護予防のための地域ケア個別会議参加

令和6年4月18日（木）

令和6年5月16日（木）

令和6年6月20日（木）

令和6年7月18日（木）

令和6年8月15日（木）

令和6年9月19日（木）

令和6年10月17日（木）

令和6年11月21日（木）

令和6年12月19日（木）

令和7年2月20日（木）

令和7年3月13日（木）

⑤ 逗子市中部地域包括支援センター事例検討会参加

令和6年6月27日（木）

⑥ 葉山町地域包括支援センター・居宅介護支援事業所共同事例検討会参加

令和6年8月1日(木)

令和7年2月4日(火)

⑦ ケアマネさろん参加

令和6年6月18日(火) 共同開催「もしバナワークショップ」

令和6年8月30日(金) 中止

令和6年9月13日(金)

令和6年10月29日(火)

令和6年11月19日(火)

令和6年12月13日(金) 20日(金)

⑧ 逗子市自立支援会議専門会議(子ども支援部門)

第1回: 令和6年10月11日(金)

第2回: 令和7年2月21日(金)

⑨ 病院訪問

- ・ 横浜栄共済病院 令和7年3月11日(火)

入退院支援部門担当者へ挨拶、周知

⑩ 逗子市わたしの人生手帖更新への協力

日時: 令和6年7月12日(金)

【エ】医療・介護関係者の情報共有の支援

① 広報紙発行

- ・ 「逗葉地域在宅医療・介護連携相談室だより 第5号」

令和6年9月発行

対象: 逗葉医師会、逗葉歯科医師会、逗葉薬剤師会、逗葉地区訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、地域包括支援センター、福祉用具、訪問入浴、有料老人ホーム、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、小規模多機能型介護事業所、通所介護事業所、グループホーム、障がい支援の事業所、社会福祉協議会、消防救急隊、行政、病院 等

内容: 令和6年度第1回多職種連携研修会開催報告、相談室事業について

配布部数: 400部

・ 「逗葉地域在宅医療・介護連携相談室だより 第6号」

令和7年3月発行

対象：逗葉医師会、逗葉歯科医師会、逗葉薬剤師会、逗葉地区訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、地域包括支援センター、福祉用具、訪問入浴、有料老人ホーム、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、小規模多機能型介護事業所、通所介護事業所、グループホーム、障がい支援の事業所、社会福祉協議会、消防救急隊、行政、病院 等

内容：令和6年度第2回研修会共同開催の報告、井戸端サロンの報告、逗葉地域の在宅・施設での看取り数について

配布部数：400部



- ② 逗葉医師会在宅医療相談窓口との連携
- ③ 逗葉歯科医師会在宅歯科医療連携室との連携
- ④ 逗葉薬剤師会との連携
- ⑤ 逗葉地域の事業所との連携

横三地区訪問看護連絡協議会逗葉ブロック

Z-ケアネット（逗子市葉山町ケアマネジャーサービス事業所連絡会）

逗葉地域通所介護連絡会

ずし訪問介護事業所連絡会 等

⑥ おーばる・ほーむ小規模多機能型居宅介護運営推進会議参加

令和6年5月21日(火)

令和6年7月16日(火)

令和6年9月17日(火)

令和7年1月21日(火)

令和7年3月11日(火)

⑦ Z-ケアネット役員会参加 オブザーバー参加

令和6年4月16日(火)

令和6年6月11日(火)

令和6年7月23日(火)

令和7年1月14日(火)

・ Z-ケアネット定例会参加

令和6年4月25日(木)

令和6年11月19日(水)

令和7年2月28日(金)

⑧ 連絡情報シート管理

⑨ ホームページ管理

事業報告、情報発信に活用

アクセス数の確認

ホームページ機能の検討

【オ】在宅医療・介護連携に関する相談支援

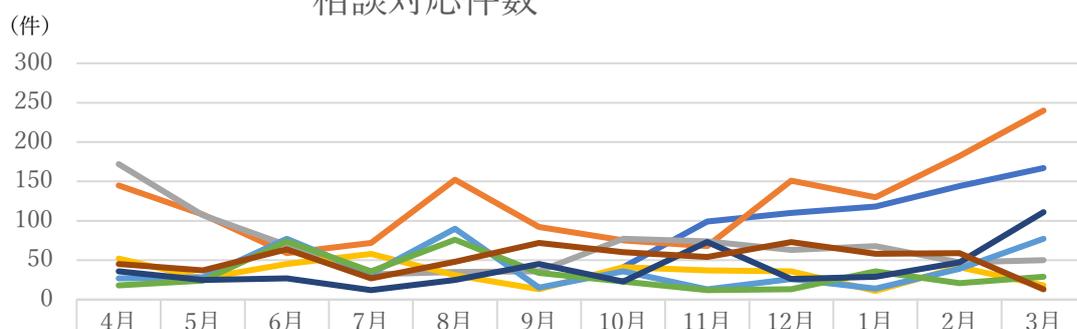
・相談実績

逗子市		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談者新規実数		16	11	10	9	7	9	6	11	13	9	8	8	117
内 訳	病院	3	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	8
	診療所	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	0	0	6
	地域包括支援センター	4	2	0	2	0	1	0	1	3	4	0	1	18
	ケアマネジャー	2	4	2	1	1	1	0	2	4	0	6	1	24
	訪問看護ステーション	1	1	2	0	0	1	0	1	3	0	0	1	10
	介護サービス事業所	5	1	0	1	0	0	2	0	1	0	1	2	13
	家族・本人	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	行政	0	1	1	3	2	1	2	3	0	1	0	1	15
	その他	1	1	1	1	2	3	2	3	1	3	1	2	21
	相談者（継続）	1	2	0	2	0	3	3	1	4	2	4	1	23
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談内容別延べ対応数		39	31	50	22	24	34	29	40	44	46	48	12	419
内 訳	退院調整	2	0	2	3	1	0	1	0	0	4	0	0	13
	かかりつけ医・往診医について	2	0	1	0	0	1	0	0	9	8	8	2	31
	医療資源について	9	7	6	2	11	21	5	24	12	6	20	3	126
	訪問看護について	3	5	5	3	0	0	0	0	2	5	1	3	27
	ケアマネジャーについて	2	0	1	4	0	0	0	1	1	4	0	0	13
	介護事業所について	1	1	16	0	0	1	2	0	6	7	1	0	35
	その他	20	18	19	10	12	11	21	15	14	12	18	4	174
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談形態別延べ対応数		39	31	50	22	24	34	29	40	44	46	48	12	419
内 訳	来所	2	1	5	1	0	1	2	1	2	9	5	3	32
	電話	32	18	32	17	19	23	25	34	41	31	37	8	317
	訪問	1	5	0	2	0	6	1	1	0	3	1	0	20
	その他（メール、FAX）	4	7	13	2	5	4	1	4	1	3	5	1	50

葉山町		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談者新規実数		2	3	7	3	5	5	6	7	11	5	3	1	58
内 訳	病院	1	1	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	6
	診療所	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	4
	地域包括支援センター	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	1	0	5
	ケアマネジャー	0	1	0	1	2	0	2	2	1	0	1	0	10
	訪問看護ステーション	1	0	1	0	0	0	0	0	3	1	0	0	6
	介護サービス事業所	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	4
	家族・本人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行政	0	0	1	1	2	1	1	2	1	2	0	0	11
	その他	0	1	2	1	0	1	2	1	1	1	1	1	12
	相談者（継続）	1	1	0	0	0	3	3	0	0	1	3	0	12
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談内容別延べ対応数		6	6	14	5	24	38	31	14	29	12	11	1	191
内 訳	退院調整	0	0	0	0	0	8	0	0	1	0	1	0	10
	かかりつけ医・往診医について	1	0	4	3	2	2	0	1	0	0	0	0	13
	医療資源について	0	0	1	0	9	4	6	3	4	1	2	0	30
	訪問看護について	0	0	2	0	0	1	0	1	4	0	1	0	9
	ケアマネジャーについて	0	2	0	0	0	13	0	0	2	0	0	0	17
	介護事業所について	0	0	0	0	0	9	6	2	5	0	0	0	22
	その他	5	4	7	2	13	1	19	7	13	11	7	1	90
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談形態別延べ対応数		6	6	14	5	24	38	31	14	29	12	11	1	191
内 訳	来所	0	0	6	0	0	0	2	1	0	2	1	0	12
	電話	4	6	6	4	23	31	28	8	29	8	8	0	155
	訪問	0	0	0	0	0	2	0	4	0	0	0	0	6
	その他（メール、FAX）	2	0	2	1	1	5	1	1	0	2	2	1	18

逗子市・葉山町 合計		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談者新規実数		18	14	17	12	12	14	12	18	24	14	11	9	175
内 訳	病院	4	1	1	1	0	3	0	1	1	2	0	0	14
	診療所	0	1	4	0	3	0	0	0	2	0	0	0	10
	地域包括支援センター	4	2	1	2	0	1	0	2	5	4	1	1	23
	ケアマネジャー	2	5	2	2	3	1	2	4	5	0	7	1	34
	訪問看護ステーション	2	1	3	0	0	1	0	1	6	1	0	1	16
	介護サービス事業所	5	1	0	1	0	1	3	1	2	0	1	2	17
	家族・本人	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	行政	0	1	2	4	4	2	3	5	1	3	0	1	26
	その他	1	2	3	2	2	4	4	4	2	4	2	3	33
	相談者（継続）	2	3	0	2	0	6	6	1	4	3	7	1	35
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談内容別延べ対応数		45	37	64	27	48	72	60	54	73	58	59	13	610
内 訳	退院調整	2	0	2	3	1	8	1	0	1	4	1	0	23
	かかりつけ医・往診医について	3	0	5	3	2	3	0	1	9	8	8	2	44
	医療資源について	9	7	7	2	20	25	11	27	16	7	22	3	156
	訪問看護について	3	5	7	3	0	1	0	1	6	5	2	3	36
	ケアマネジャーについて	2	2	1	4	0	13	0	1	3	4	0	0	30
	介護事業所について	1	1	16	0	0	10	8	2	11	7	1	0	57
	その他	25	22	26	12	25	12	40	22	27	23	25	5	264
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談形態別延べ対応数		45	37	64	27	48	72	60	54	73	58	59	13	610
内 訳	来所	2	1	11	1	0	1	4	2	2	11	6	3	44
	電話	36	24	38	21	42	54	53	42	70	39	45	8	472
	訪問	1	5	0	2	0	8	1	5	0	3	1	0	26
	その他（メール、FAX）	6	7	15	3	6	9	2	5	1	5	7	2	68

相談対応件数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2017 (平成29年度)							41	99	110	118	144	167
2018 (平成30年度)	145	108	59	72	152	92	75	68	151	130	182	240
2019 (令和元年度)	172	107	69	32	35	36	77	74	63	68	47	50
2020 (令和2年度)	52	27	45	58	31	13	41	37	36	11	41	18
2021 (令和3年度)	27	28	77	33	90	15	36	13	26	14	39	77
2022 (令和4年度)	18	24	74	36	76	34	23	12	13	36	21	29
2023 (令和5年度)	36	25	27	12	25	45	23	73	26	29	47	111
2024 (令和6年度)	45	37	64	27	48	72	60	54	73	58	59	13

【カ】医療・介護関係者の研修

① 多職種連携研修会

- 令和6年度第1回多職種連携研修会

日時：令和6年7月4日（木）19時～20時30分

場所：逗子市役所5階 会議室

演題：「人生の最終段階における救急搬送について考える」

～本人の意思決定を地域で支援していくために～

第1部：「蘇生拒否に係わる救急対応のガイドラインと逗子市葉山町の救急対応の現状について」

逗子市消防本部・消防署警備第二課警備第二係救急担当専任主査 今井 和彦 氏

葉山町消防本部・消防署第2警備隊消防救助係消防司令補救急救命士 鈴木 雅人 氏

第2部：「終末期・急変時の対応についてかかりつけ医として伝えていること」

一般社団法人逗葉医師会理事/加藤メディカルアーツクリニック院長 加藤 秀継 先生

内容：講演 グループワーク

対象：逗葉地域の医療・介護・福祉等にかかわるすべての職種

参加人数：93名

参加職種：医師3名 歯科医師2名 薬剤師5名 保健師8名 看護師29名 歯科衛生士1名

主任介護支援専門員18名 介護支援専門員13名 社会福祉士1名 介護員5名

事務職 3 名 その他 2 名 消防職員 3 名

参加機関：病院、診療所、歯科医院、薬局、訪問看護ステーション、施設、グループホーム、介護老人保健施設、包括支援センター、居宅介護支援事業所、通所介護事業所、消防職員、行政

- 令和 6 年度第 1 回逗葉医師会在宅歯科医療研修会

令和 6 年度第 2 回逗葉地域多職種連携研修会 共同研修会

日時：令和 6 年 11 月 20 日（水）19 時～20 時 40 分

場所：逗子市役所 5 階 会議室

演題：「退院後の食支援について地域の多職種で考える ～適切な評価を考えよう～」

第 1 部：「見直してありますか？その食事～適切な食支援のためにできること～」

公益社団法人地域医療振興協会横須賀市立市民病院栄養管理科主任 青木 恭子 様
（臨床栄養士、在宅訪問管理栄養士、JDA-DAT リーダー）

第 2 部：「介護食『ちそうごはん®』の紹介と試食会」

対象：逗葉地域の医療・介護・福祉等にかかわるすべての職種

参加人数：52 名

参加職種：歯科医師 7 名 薬剤師 1 名 保健師 6 名 看護師 9 名 歯科衛生士 4 名 言語聴覚士 1 名 作業療法士 1 名 理学療法士 1 名 管理栄養士 3 名 主任介護支援専門員 9 名 介護支援専門員 3 名 介護職 2 名 相談員 2 名 施設長 1 名 事務職等 2 名

参加機関：病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、施設、グループホーム、包括支援センター、障がい福祉事業所、訪問介護事業所、デイサービス、行政等

- ② ケアマネさろん共同開催 もしバナワークショップ

日時：令和 6 年 6 月 18 日（火）14 時～16 時

場所：逗子市保健センター 3 階 大会議室

参加人数：20 名

参加職種：主任介護支援専門員、介護支援専門員

- ③ 事業所研修講師担当

- ・ 感染症予防対策研修 湘南の凧

日時：令和 6 年 12 月 6 日（金）17 時 30 分～19 時 30 分

場所：湘南の凧

参加人数：15 名

- ・ 食事介助・嚥下機能研修 湘南の凧 講師担当
日時：令和7年3月13日（木）17時30分～19時30分
場所：湘南の凧
参加人数：40名

【キ】 地域住民への普及啓発

- ・ もしバナワークショップ（希望があり4回開催）

日時：令和6年5月28日（火）12時～13時20分
場所：葉山町社会福祉協議会2階 会議室
対象：逗葉地域の医療・介護・福祉等にかかわるすべての職種 訪問介護事業所
参加人数：11名
参加職種：訪問介護員

日時：令和6年7月31日（水）15時～16時
場所：逗子市役所会議室
対象：逗葉地域の医療・介護・福祉等にかかわるすべての職種 逗子社福の会
参加人数：8名
参加職種：社会福祉士

日時：令和6年8月16日（金） 天候により中止
場所：逗子市小坪コミュニティーセンター1階講堂
対象：地域住民

日時：令和7年1月14日（火）9時30分～12時
場所：逗子文化プラザ市民交流センター
対象：逗子・葉山 地域医療を考える会
参加人数：13名
- ・ 逗子市家族介護者支援事業 逗子市社会福祉協議会 地域福祉推進係
家族のための介護教室 講師担当
第3回「介護者のメンタルケアを学ぼう～介護者の陥りやすい心のケアの紹介～」
日時：令和7年2月8日（土）10時～12時

場所：逗子市社会福祉協議会

参加人数：28名

- ・ 逗子市 広報ずし12月終活について 協力
- ・ 葉山町 広報葉山12月人生会議について 協力

令和6年度 第2回 三浦市在宅医療・介護多職種連携研修

「団塊の世代」全員が75歳以上となる2025年はいよいよ来年となりました。三浦市の人口に対する65歳以上の人の割合は、令和4年1月1日現在で41.2%であり、すでに「超高齢社会」に突入していますが、高齢者の皆さんは元気に暮らしています。

これからますます医療需要が増えてくる中、病院や診療所に通えなくなる方が住み慣れた地域で暮らしていくために訪問診療の需要は高まってきます。

そして、医療から介護に移行する場面、介護から医療を受ける場面を迎え、地域包括ケアシステムをしっかりと構築するためには、医療と介護の連携ネットワークがスムーズにつながる事が重要だと言えます。

このたびの研修は、神奈川県立保健福祉大学より小河原格也先生をお招きし、認知症の前段階であるSCDおよびMCI段階に焦点を絞り、生活行為の障害と生活支援について、講演していただきます。

今回のテーマは

「SCD (主観的認知機能低下) および MCI (軽度認知障害) 段階における 生活行為の障害と生活支援」

日 時 令和7年1月24日(金) 19時00分～20時00分(解散)

場 所 ホテルマホロバマインズ三浦 13階会議室

対 象 医師・歯科医師・薬剤師・保健師・看護師・准看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士・栄養士・歯科衛生士・介護支援専門員・介護福祉士・介護職・社会福祉士・精神保健福祉士・社会福祉主事・その他必要とする関係者

定 員 50名(先着順)

主 催 三浦市
主 管 一般社団法人三浦市医師会
共 催 神奈川県鎌倉保健福祉事務所三崎センター
協 力 三浦市地域ケア連携会議



内 容

進 行 三浦市医師会 理事 藁谷 収 先生（三浦診療所）

テ ー マ 「SCD（主観的認知機能低下）および
MCI（軽度認知障害）段階における
生活行為の障害と生活支援」



講 義 講 師

神奈川県立保健福祉大学
リハビリテーション学科 作業療法学専攻
小河原 格也 先生

【ご略歴】

2001年～ 特別医療法人（現：社会医療法人）春回会 長崎北病院
2003年～ 医療法人和仁会 和仁会病院
2005年～ 医療法人重真会 介護老人保健施設フォスター島原
2009年～ 神奈川県立保健福祉大学
リハビリテーション学科（現在に至る）

【非常勤】

2004年～ 医療法人みどりグループ 秋櫻醫院
通所・訪問リハビリ（～2009年）
2019年～ 医療法人財団青山会 介護老人保健施設なのはな苑（現在に至る）

【資格など】

作業療法士（認定作業療法士）、福祉用具プランナー、福祉住環境コーディネーター2級
スクエアステップ指導員、マットスインストラクター、SUP インストラクター



質 疑 応 答

参加申込 別紙申込書用紙に必要事項をご記入の上、FAXで下記あてお申込みください。なお、電子メールにてご案内を希望される方は、お問い合わせ先電子メールに空メールを送信してください。

申込期限 令和7年1月15日（水）

※申込期限前でも、先着50名になり次第締め切りとさせていただきます。

問い合わせ及び申し込み先

一般社団法人 三浦市医師会事務局
TEL：046-881-2376 FAX：046-881-2392
E-mail：me156301@pastel.ocn.ne.jp

～みうらのお医者さんと話そう～

参加
無料

住み慣れた地域で暮らし続けるために

ざいたくいりよう

在宅医療はどんなもの？



在宅医療は、どんな人が受けられるの？

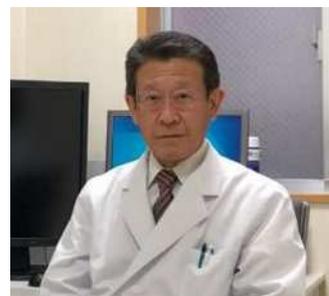
在宅で暮らすメリット、デメリットなど……在宅医療はどんなもの？

みうらのお医者さんがイメージしやすく、わかりやすく解説します！

内 容

正しく知ろう！

在宅で暮らすこと……



講師

三浦診療所

わらがい

おさむ

藁谷

收

院長

ミニ講話

フレイル予防 簡単！！体操

三浦市立病院 リハビリテーション課

開催日時

10月23日(木)

10:00～11:30(受付9:30より)

会 場

南下浦コミュニティセンター

2階多目的ホール(チエル Sea みうら内)

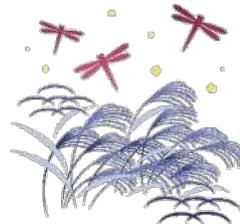
お申し込み

健康づくり課に電話

☎046-882-1111

(平日8時30分～17時15分)

定員80人 10月20日(月)締切り



※駐車場には限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

※飲み物(熱中症予防)をお持ちください。